

1. 2023年度国内ダイカスト受注動向

I アルミニウムダイカストの受注動向（対前年同期重量比増減率）

II 亜鉛ダイカストの受注動向（対前年同期重量比増減率）

III マグネシウムダイカストの受注動向（対前年同期重量比増減率）

ダイカストの用途	I アルミニウム			II 亜鉛			III マグネシウム		
	上期	下期	通期	上期	下期	通期	上期	下期	通期
1. 一般機械用	3.2	1.7	2.4	-10.1	6.4	-2.2	-11.6	7.7	-1.2
2. 電気機械用	2.4	-0.5	1.0	-5.5	-5.5	-5.5	10.0	10.0	10.0
3. 自動車用	3.3	6.9	5.2	-4.1	4.7	0.0	-0.6	-33.7	-17.2
4. 二輪自動車用	12.1	18.9	15.7	-2.8	0.0	-1.6	-23.3	-11.2	-17.1
5. その他用	-1.3	3.9	1.1	-8.6	-3.2	-6.2	-5.9	5.6	0.0
6. 全体	3.3	6.5	5.0	-6.9	0.2	-3.6	0.6	0.7	0.7

表1 2023年度国内ダイカスト受注動向 アンケート結果

単位（％）

*）上期：本年4月～9月、下期：本年10月～来年3月、通期：本年4月～来年3月

（アンケート結果に対するコメント）

アルミニウムは、既存製品の減少が見込まれるものの、新商品・新開発品の立ち上がりや転注による受注増への期待があり、前年比5.0%増となった。

しかし、亜鉛については、新商品・新開発品の立ち上がりや転注による受注増が見込まれるものの、ユーザーの生産量減少の影響が大きく前年比3.6%減となった。

また、マグネシウムは、ユーザーの生産量減少があるものの、新商品・新開発品の立ち上がりが見込まれ、前年比0.7%の微増となった。

なお、マグネシウムに関しては、社数が少なく、1社の数値で大きく変動することがあることを申し添える。